



松山 力弥 議長

# さらに進む ICT化

6月定例会

令和4年第2回定例会は、6月3日から9日までの7日間で行われ、審議の結果、提案された議案7件を原案のとおり可決・同意しました。

## 教育環境が充実

全員賛成 可決

### 財産の取得

遠隔授業対応大型提示装置 55台  
2090万円

加速化するICT教育への対応に加え、校務面での効果的な活用を促進するため、各小中学校の普通学級全てに大型提示装置(電子黒板)を整備します。

今回は、令和2年度の購入で入れ替えができなかったものについて実施します。故障し使用できなくなったものや、65インチ以下のモニターを入れ替えます。

各学校の内訳

- 第一小学校 16台
- 第二小学校 15台
- 第三小学校 15台
- 須恵中学校 9台

※須恵東中学校は、整備済み



電子黒板を使った授業の様子

### 文教厚生委員会での質疑

**Q** 入れ替え後のモニターは廃棄するのか？

**A** 現在、公共施設で活用できるかどうか調査している。活用できるものは活用し、廃棄は極力少ない。

**Q** タブレットや大型提示装置の授業での活用は？

**A** 通常の授業でも活用しているが、学級閉鎖時の健康観察や学習指導等でも活用している。

議員のつぶやき

ウイズコロナで授業も変化しますね。

※ICTとは  
「インフォメーション アンド コミュニケーション テクノロジー」の略で、日本語では「情報通信技術」と訳されます。

### その他の議案

令和4年度一般会計補正予算  
1億8331万円を増額  
総額118億2331万円  
(全員賛成可決)

### 生活・暮らしの支援を

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、食費等の物価高騰などさまざまな困難に直面した皆さんに対し、臨時特別給付金が支給されます。

子育て世帯生活支援特別給付金  
4000万円

対象になるのは、

- ① 児童扶養手当受給者等(低所得のひとり親世帯)
  - ② その他の非課税の子育て世帯(令和4年度住民税均等割が非課税の子育て世帯)です。
- 児童一人当たり5万円を給付します。  
※児童とは、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者(障がい児の場合は20歳未満)

### 非課税世帯等臨時特別給付金 1億円

- 対象になるのは、
- ① 令和3年度住民税が非課税で、この給付金が未支給の世帯
  - ② 令和4年度住民税が非課税の世帯(令和3年度も非課税で、既にこの給付金を受けた世帯は除く)
  - ③ 令和4年1月以降の収入がコロナの影響で減少し世帯全員が住民税非課税相当となった世帯です。
- 1世帯当たり10万円を給付します。

議員のつぶやき

少しでも家計が潤ってくれれば良いですね。



令和4年度国民健康保険  
特別会計補正予算  
72万円を増額  
総額30億372万円  
(全員賛成で可決)

国の制度に基づき、新型コロナウイルス感染症により労務に服することができなくなった期間について給付される傷病手当金が、引き続き令和4年度も延長されます。

雇用者から療養中の給与等の支払いを受けられなかった被保険者に対して支給します。

※全てのページにおいて、金額は1万円未満を切り捨てています。